

(様式第1号)

研究No. (記載不要)	18 - デ学 - 5
-----------------	-------------

平成18年度配分 研究成果の概要

研究名	映像を活用した SUAC デザイン学部のプロモーション手法の研究				
配分を受けた特別研究費	デザイン学部長特別研究費 2860 千円				
研究者氏名 (代表者)	学部名	学科名	職	氏名	共同研究の場合の分担
	デザイン学部	メディア造形学科	教授	古田祐司	研究統括
共同研究者	デザイン学部	生産造形学科	準教授	山本一樹	造形制作
	デザイン学部	空間造形学科	準教授	横山稔	空間演出
	デザイン学部	メディア造形学科	講師	和田和美	システムデザイン
発表の方法 (予定で可)	1 紀要 予定なし		号数	第 年 号 (年 月発行)	
	2 学会等での発表 学会等名: 予定なし		発表日 (発表 予定日)	平成 年 月 日	
	3 その他 発表の方法: 平成19年度オープンキャンパス 平成19年度デザイン学部卒業制作展 (平成20年2月末予定)		発表日 (発表 予定日)	平成19年 8月 4日 平成19年 10月 6日	

注:配分を受けた翌年度の6月末までに提出

(研究の目的等)

受験生や就職先企業そして地元地域へ向けて本学デザイン学部の魅力と独自性を十全にアピールするための戦略的な情報発信の手法を研究し、その具体的方策を提案する。

(研究の実施方法等)

ブラウン管テレビをリサイクル利用した<多目的マルチディスプレイ装置>を開発し、それを用いたSUACプロモーション用の映像プログラムを制作、オープンキャンパス等の各種イベントにおいて映像インスタレーションとして展示公開する。

(得られた成果等)

- 1) CRTディスプレイを4列3段に組み込んだ<多目的マルチディスプレイ装置>を2基製作し、北棟1階の文化芸術研究センターに設置した。
- 2) このディスプレイ装置に、文化芸術研究センター長特別研究「メディアアートの未来」(代表者:長嶋洋一教授)において制作した<多画面同期再生システム>からの映像素材を表示させる手法を研究し、多様な表示パターンと同期パターンの実験用コンテンツを制作した。
- 3) 生産造形、メディア造形、空間造形、各学科の特色を映像媒体によって多角的、重層的に表現し、本学デザイン学部アイデンティティとその拡がりを対外的に訴求、さらにはSUACのブランドイメージ形成を図る方策についてのブレインストーミングを研究メンバーによって実施した。
- 4) 平成19年度の本学オープンキャンパス、メディア造形学科の学科展示において本システムを使用した映像展示をおこなった(8月及び10月)。

※ 制作したシステムの概要については添付資料を参照のこと

<多目的マルチディスプレイ装置>

使用ディスプレイ : 29インチCRT(ブラウン管) × 24台(1基あたり12台)

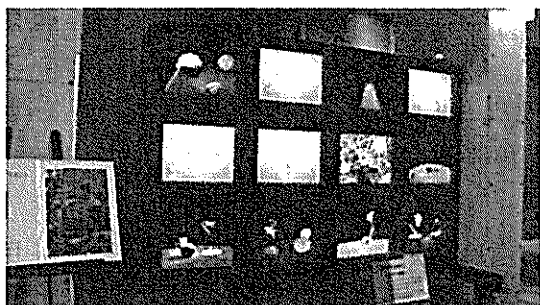
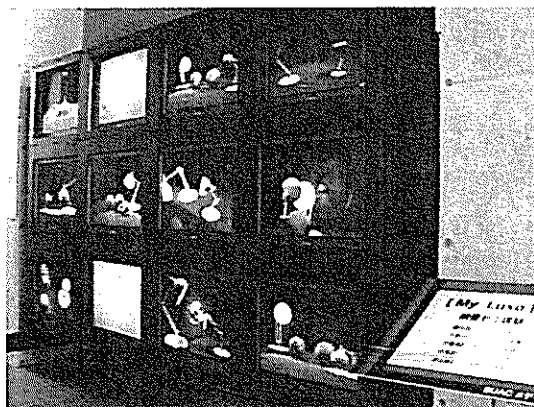
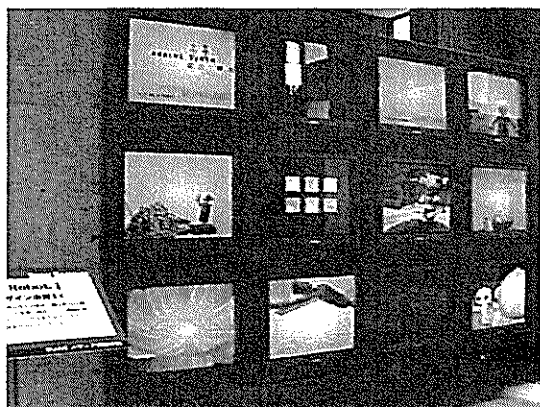
総重量 : 約800Kg(1基あたり)

外形寸法 : 240cm(縦) × 380cm(横) × 60cm(奥行き)、キャスター足突起部含まず

移動用キャスター : 180mm径 × 4

映像入力 : コンポジットビデオ入力 × 1、S端子入力 × 1(各CRTあたり)

音声入力 : ステレオRCA端子(各CRTあたり)



★平成19年度オープンキャンパスにおけるメディア造形学科展示風景

<多画面同期再生システム>

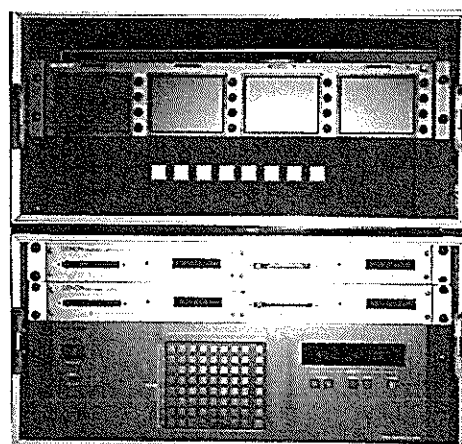
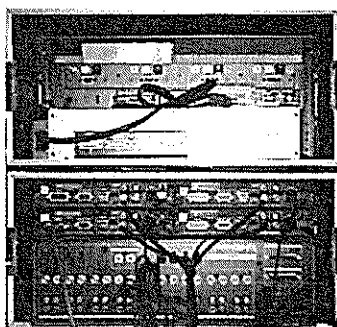
[システム構成]

◎6インチ4連液晶モニター

◎MPEGプレーヤーコントローラ

◎MPEGプレーヤー × 4

◎マトリクス・スイッチャー(8input、8output)



6学科の研究紹介

静岡文芸大 キャンパス公開

浜松市中央区中央の静岡文化芸術大(川勝平太学長)はこのほど、大学生活を一般公開する「オープンキャンパス2007」を同大で開いた。県内外の高校生や保護者ら約千百人が訪れ、同大の

研究活動や学内施設を熱心に見て回った。

文化政策とデザインの高学部合わせて六学科の学生や教授陣らが、カリキュラムや創作活動などを紹介した。入試・就職情報の提供をはじめ、在



学生による大学生生活の個別相談も人気を集めた。デザイン学部メディア

造形学科の二年生たちは、初めて制作した「CGアニメ」を29秒のテレ

デザイン学部の生徒が制作したCGアニメを観賞する高校生たち。浜松市中央区の静岡文化芸術大

ビ十二台を使って放映した。作品をじっくり観賞した浜松工高デザイン科の佐原みずほさん(左)は「新しい発見や学びがあった」と同大に興味を示した。